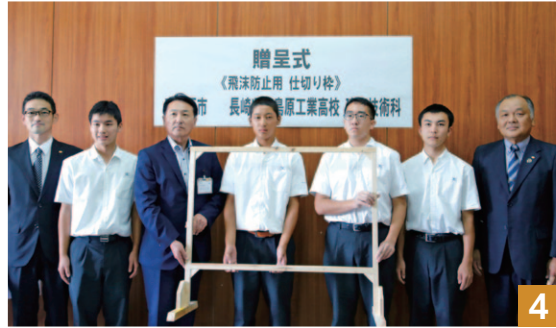




市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

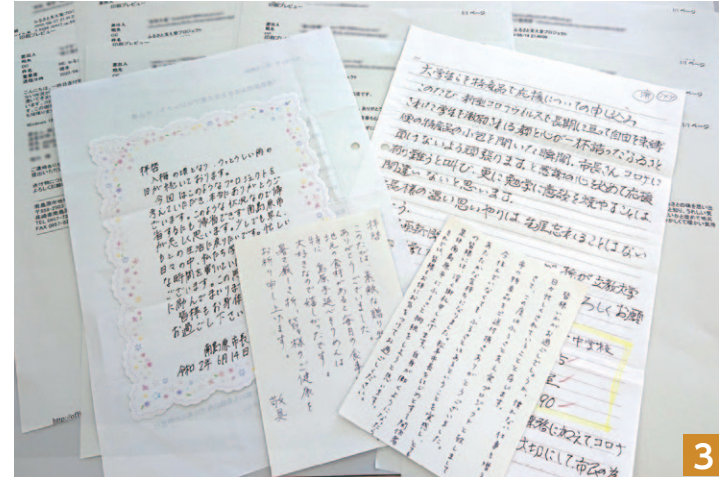


4 島原工業高校が飛沫感染防止用「仕切り枠」を寄贈

8月28日、島原工業高校(蒲川俊浩校長)の生徒が、新型コロナウイルスの飛沫感染防止のために、夏休み期間を利用して製作した、木製の仕切り枠7台を市に寄贈されました。

建築技術科3年の尾ノ上辰典さんは、「コロナ禍で、何か地域で役に立つことはできないかと考え、高校の卒業生が代表を務める材木屋からいただいた木材で製作した。新型コロナウイルスの感染拡大防止に少しでもお役に立てれば」と話しました。

いただいた仕切り枠は、現在、市役所の窓口に設置し、感染拡大防止対策の一役を担っています。



3 出身学生から感謝の声 ~ふるさと支え愛プロジェクト~

市では、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活が一変し不安な日々を過ごしている本市出身の学生の皆さんを応援するため「ふるさと支え愛プロジェクト」を実施しました。

625人の学生の皆さんへ特産品詰合せを届けました。受け取った学生からたくさんの感謝のメッセージをいただきましたので、その一部をご紹介します。

<メッセージ(抜粋)>

- ふるさとのありがたさを実感し、とても温かな気持ちになりました
- とても懐かしく、元気をもらい、早く地元である南島原市に帰りたいという思いがますます強くなりました
- 夢に向かって頑張ろうというパワーが湧いてきました。地元である南島原市に恩返しができるようこれからも頑張ります
- 日常生活が一変し不安も多い中、ふるさとの温かさを改めて感じ、故郷への思いもよりいっそう強くなりました
- 本当に心が温かくなりました。このコロナ禍で1人生活していく上での活力になります



2 西有家老人クラブ連合会が知事表彰受賞

西有家老人クラブ連合会(近藤正治会長)が県環境保全功労者表彰(県知事表彰)を受賞し、9月4日、長崎市で表彰式が行われました。

同会は、昭和39年から現在に至るまで56年間にわたり、西有家町内の国道251号線や市道臨港線の道路清掃のほか、町内公共施設・道路沿いの花壇の植栽を定期的に行っており、地域の環境美化や環境保全活動の推進に貢献していることが評価され、その功績がたたえられました。



1 災害時の物資提供に関する協定を締結

8月18日、市と生活協同組合ララコープ(石原茂理事長)は「災害時における物資提供に関する協定」を締結しました。

協定により、本市で災害による被害が生じた際、食料品や飲料水、生活必需品など市内に不足する物品の供給や輸送、保管などについて、協力していただけるようになりました。

石原理事長は「近年、災害の規模が大きくなっており、どこで発生してもおかしくない状況。万が一、災害が発生した際は、協定に基づいて迅速に対応したい」と話しました。市と同組合は、平成28年に「高齢者等見守り体制連携協定」も締結しており、本市の見守り体制の充実にもご協力いただいています。

いつまでもお元気で ~100歳おめでとうございます~



- 水田 ヨシエさん(深江町) 大正9年9月1日生まれ
- 船戸 カヅヨさん(加津佐町) 大正9年9月8日生まれ
- 佐藤 ミチヨさん(有家町) 大正9年9月12日生まれ

南島原タイムトリップ ~あの頃、君は若かった~



今月の写真

Q. さて、ここはどこでしょう?  
A. 答えは次ページの下段をご覧ください。

Minamishimabara CITY PROMOTION

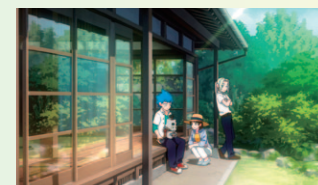
南島原市を舞台にしたショートアニメーション

現在公開中の第2話

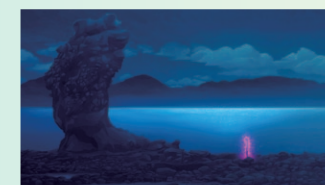
※青字はイラスト原案となった場所などです。



大好物の島原手延そうめんを食べるゴロン



八千代喫茶(吉田屋)



みたごいわ 両子岩



深江諏訪神社

「巨神と氷華の城」

—不思議な生き物と出会った少年たちの運命は—

南島原市を舞台にしたオリジナルアニメ「巨神と氷華の城」第2話を9月26日に公開しました。

第3話は11月中旬公開予定です。

公開日時は後日、公式サイトなどでお知らせします。

放送

①テレビ放送(NCC長崎文化放送)

- ・60秒CM
- ・毎週月~木曜日 午前1時54分「あに。」内
- ・毎週木曜日 午後11時10分から

②YouTube

(NCC公式チャンネル)で配信



アニメ公式サイト